

令和4年9月1日

記者會、記者クラブ 各位

文部科学省補助金事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に、本学を事業責任大学とする取組「ぎふ地域創発人材育成プログラム ～地域活性化を目指した知的基盤の確立～」が採択されました

この度、文部科学省補助金事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に、本学を事業責任大学とする下記の取組が採択されました。

この補助金事業は地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、地域を牽引する人材を育成することを目的とするものです。

下記取組において、岐阜大学（国立）・中部学院大学（私立）・岐阜市立女子短期大学（公立）間で、連携開設科目による文理横断型教育への転換や地域ラボによる地域社会をフィールドとした実践型の課題解決型学習（PBL）の充実、社会人向け教育の実施、また、地域社会の産官学金各組織が結成する「ぎふ地域連携プラットフォーム」による地域ニーズの集約と大学教育への反映などに取り組み、地域社会の課題解決につながる活躍や新規事業の創業・起業、地域社会の創発を促す人材の育成を通じ地域社会の発展に貢献します。（別添概要図参照）

については本件の取材についてよろしくお取りはからい願います。

記

<事業名> ぎふ地域創発人材育成プログラム ～地域活性化を目指した知的基盤の確立～

<事業予定期間> 令和4年度～令和9年度

<参加大学> 岐阜大学※事業責任大学、中部学院大学、岐阜市立岐阜女子短期大学

<参加機関（地域プラットフォーム構成団体）> 岐阜県、岐阜市、中津川市、高山市、岐阜県経営者協会、岐阜県中小企業家同友会、長良川温泉若女将會、柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社、Global Mobility Service 株式会社、十六銀行

（主な取組内容）

・大学等連携推進法人 「（一社）東海地域大学等連携推進法人」を設立予定。国立大学法人東海国立大学機構（岐阜大学・名古屋大学）、学校法人岐阜済美学院（中部学院大学）、岐阜市（岐阜市立女子短期大学）が加入し、連携開設科目の開設やFD/SD事業、高大接続事業、社会人向け教育に係る事業を実施。

・地域連携プラットフォームを結成し、地域ニーズを踏まえた提案や事業の評価などを実施。

・岐阜県内の3か所（岐阜市・中津川市・高山市）に地域ラボを設置し、実習等に活用。

・国立大学法人東海国立大学機構のアカデミック・セントラルに地域高等教育基盤センターを設置し、名古屋大学と連携して、連携開設科目に係る教育コンテンツの開発などを推進

<参考>

文科省HP：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sparc/index.htm



文科省 HP

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

学務部教学企画課 山田・内田

TEL：058-293-3489

E-mail：gjea01020@jim.gifu-u.ac.jp